

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations



受け継がれる舞い

●上津野高木神社神幸祭 (詳細は9ページ)

JUN.2022

6

No.728

●避難情報・気象情報の収集方法

▶ 防災ラジオで知る

災害時の避難に関する情報や、町からの大事なお知らせを放送する防災ラジオ。町では各家庭や、事業所に1台、防災ラジオを配布（無償貸与）しています。梅雨入りする前に、受け取った後に箱に入ったままになっている家庭は設置後の動作確認を、防災ラジオを受け取っていない家庭は役場庁舎2階の防災情報管財課で随時配布していますので、ぜひ活用ください。また、停電時にも作動するように、乾電池（単3電池3本）の準備をお願いします。



▶ 添田町 LINE 公式アカウントで知る

防災情報などをお届けする添田町LINE(ライン)公式アカウント。もう友達追加はお済みですか。平常時は新型コロナウイルス感染症などの町からのお知らせなどを配信していますが、災害時には避難に関する情報や避難所の開設状況などを配信します。まだ友達追加をしていない人は、二次元コードから友達追加をお願いします。 ※友達追加にはLINEのアプリをダウンロードしている必要があります。



防災情報などをお届けする添田町LINE(ライン)公式アカウント。もう友達追加はお済みですか。平常時は新型コロナウイルス感染症などの町からのお知らせなどを配信していますが、災害時には避難に関する情報や避難所の開設状況などを配信します。まだ友達追加をしていない人は、二次元コードから友達追加をお願いします。 ※友達追加にはLINEのアプリをダウンロードしている必要があります。

▶ 防災メール・まもるくんで知る

福岡県が運用する「防災メール・まもるくん」は、登録したメールアドレスに県内での地震、津波、台風、大雨などによる防災気象情報に加え、福岡県からの災害時の注意の呼びかけ、町が発令する「警戒レベル3高齢者等避難」・「警戒レベル4避難指示」などの避難情報や、開設した避難所などの防災情報、彦山川が避難の目安となる水位に達したときなどにメールが配信されます。



©Cyber Connect2 Co.,Ltd

▶ テレビのデータ放送で知る

台風や大雨時に、気象情報や河川の水位、雨量を知りたいときには、最も身近なテレビのデータ放送を活用してはどうでしょうか。簡単なリモコン操作でいろいろな情報を見ることができます。NHK総合の場合は、
①チャンネルをNHK総合にあわせ、リモコンのdボタンを押す
②気象情報(赤)のボタンを押し、上下左右キーで見たい項目を選択などの操作で気象情報などを見ることができます。データ放送はNHK 総合だけでなく、民放各社のデータ放送もそれぞれ気象などに関する情報を発信しています。



▶ インターネットで知る

町が避難指示などの避難情報を発令するか判断する災害対策本部で活用している情報の1つが、インターネットからの情報。気象庁のホームページでは添田町に出されている気象情報や今後の雨の予想を、遠賀川河川事務所のホームページでは彦山川の水位などをリアルタイムで知ることができます。スマートフォンやパソコンをお持ちの家庭は、ぜひ活用ください。



↑気象庁ホームページ



↑遠賀川河川事務所ホームページ

気象・避難に関する情報をより早く、より正確に

毎年のように豪雨災害が発生する添田町。これから梅雨や台風など雨の多い季節を迎えます。大雨が降った時に慌てないよう、町が発令する避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報を確認しましょう。もしもの時、情報をより早く、より正確に知り、発令された避難情報に応じた避難行動を取りましょう。

■警戒レベルに応じた避難を

警戒レベル	避難等の住民がとるべき行動	避難情報等	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル5	災害が発生又は切迫している状況です。危険な場所にいる人は命の危険があります。直ちに安全確保をしましょう	緊急安全確保 【町が発令】	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報など
— < 警戒レベル4までに必ず避難 > —			
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう	避難指示 【町が発令】	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報など
警戒レベル3	避難に時間を要する人（高齢者や障がいのある人、乳幼児など）とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう	高齢者等避難 【町が発令】	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 大雨、洪水警報など
警戒レベル2	災害に備え、ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう	洪水注意報 大雨注意報など 【気象庁が発表】	これらの情報は住民の皆さんが自主的に避難行動をとるために参考とする情報です 【国土交通省、気象庁、県が発表】
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう	早期注意情報 【気象庁が発表】	

※「警戒レベル5緊急安全確保」は必ず発令されるものではありません。「警戒レベル4避難指示」までに必ず避難しましょう。

■避難所や身の回りの危険箇所は「添田町総合防災ハザードマップ」で確認を

●避難場所を確認

災害時に最初に開設する指定緊急避難場所や地域の避難所、安全な避難経路、また家族が離れてしまった場合の集合場所や安否確認の方法も決めておきましょう。

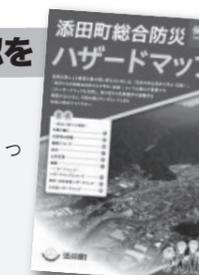
●家の周りや危険箇所を確認

家の周りや近所を見回りして、危険箇所などを把握しましょう。各地域の危険箇所図は、添田町総合防災ハザードマップや町ホームページで確認できます。

※令和3年度の改正で警戒レベル4「避難勧告」は廃止となり、「避難指示」に一本化されました。添田町総合防災ハザードマップ3ページには改正前の避難情報が掲載されていますが、警戒レベル4で全員避難は変更ありません。



↑町ホームページ



君が持つ 未来をうごかす その一票

添田町長選挙及び添田町議会議員一般選挙

任期満了に伴う添田町長選挙及び添田町議会議員一般選挙が、7月17日に行われます。この選挙は、添田町の未来を決める大切な選挙です。あなたの大切な一票で、明るく豊かな添田町をつくりましょう。



明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

投票日 7月17日 投票時間 7時~18時

選挙に関する問い合わせ／添田町選挙管理委員会 (☎ 82-1231)

今回の選挙で投票ができる人は

●住所要件 添田町に住所を有し、引き続き3か月以上経過している人。なお、転入者は4月11日までに転入届を出して引き続き3か月以上居住している人
●年齢要件 平成16年7月18日以前に生まれた人
※投票は、住所要件と年齢要件の両方を満たしている人のみ行えます。町の選挙では、添田町から転出した人は、投票できません。

即日開票を行います

開票は投票日当日、町民会館で行う予定です。

投票所はお子さんも一緒に入場できます

将来を担う子どもたちにも、早い段階から社会の一員、主権者として自覚を持ってもらうため、選挙人に同伴する子ども(乳幼児や児童、生徒その他の18歳未満の人)は投票所への入場が認められています。

手や目が不自由で投票用紙に字が書けないときは

投票は、選挙人が自分で投票用紙に記入する方式が原則ですが、手や腕、目の障がいなどで投票用紙に字が書けない場合は、代理投票が認められています。投票所での旨を投票管理者に申し出た時は、選挙事務従事者(職員)が選挙人に代わって投票用紙の記入を行います。

●町内の投票所は次のとおりです

投票所	投票会場	投票所住所
第1投票所	添田小学校	添田町大字添田1333番地
第2投票所	中元寺公民館	添田町大字中元寺2465番地
第3投票所	彦山地区総合センター	添田町大字落合800番地の1
第4投票所	英彦山公民館	添田町大字英彦山1403番地
第5投票所	添田町体育館	添田町大字添田1594番地の1
第6投票所	庄地区集会所	添田町大字庄966番地の1
第7投票所	中鶴教育集会所	添田町大字添田983番地の1
第8投票所	津野公民館	添田町大字津野6059番地
第9投票所	上津野活性化センター	添田町大字津野1758番地の1
第10投票所	柵田地区公民館	添田町大字柵田1528番地
第11投票所	真木小学校	添田町大字庄2414番地
第12投票所	鏡町集会所	添田町大字庄1380番地の11

期日前投票は7月13日からです

投票日に旅行や仕事、病気で投票に行けない人は、期日前投票をすることができます。

7月13日(水)～16日(土) 8時30分～20時

●期日前投票の会場 添田町役場1階です。

※入場券(ハガキ)が届いている場合は、忘れずに持参してください。期日前投票所に行く前に入場券裏面の宣誓書に必要事項を記入し持参すると、受け付けが短時間で済みます。投票日当日に投票する場合は、宣誓書の記入は不要です。

入場券(ハガキ)がなくとも投票できます

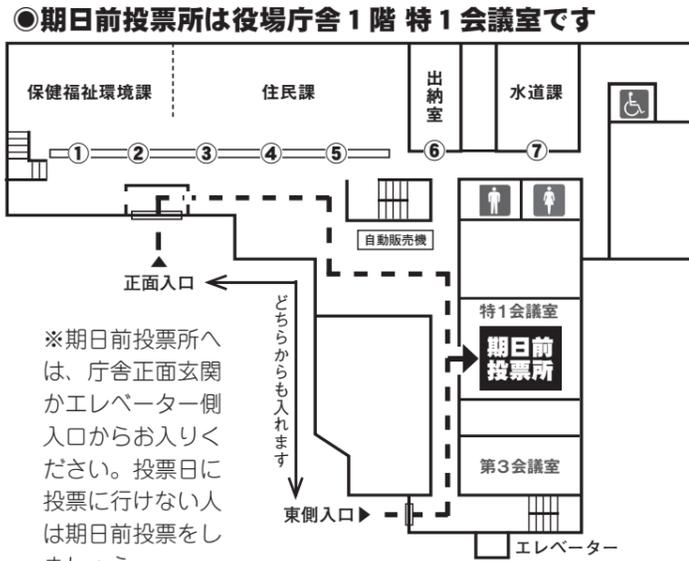
もし、入場券をなくした場合や、まだ届いていない場合でも選挙権を有し、選挙人名簿に登録されていれば投票できます。投票所の受付で入場券がない旨を申し出てください。

新型コロナウイルス感染症に感染し投票所に行けないときは

新型コロナウイルス感染症に感染し投票所へ行けない人は、郵便などを用いて投票をすることができます。詳しくは町ホームページで確認いただくか、問い合わせください。

不在者投票ができる人

●病院、施設による不在者投票 県選挙管理委員会から指定された病院や施設に入院、入所している人は、その病院や施設で不在者投票ができます。詳しくは、入院、入所している施設に問い合わせください。



※車いすが必要な人は、東側入口横の障がい者用駐車場を利用ください。東側入口に車いすを用意しています。



↑町ホームページ

●郵便投票の対象となる障がいは次のとおりです

手帳の種類	障がい名等	障がいの程度
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級または2級
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸	1級または3級
	免疫・肝臓	1級から3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹	特別項症から第2項症
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓	特別項症から第3項症
介護保険被保険者証	要介護状態区分	要介護5

●郵便による不在者投票 身体に重度の障がいなどがあり投票所に行くことができない人で左表の条件を満たしている人は、郵便で投票することができます。ただし、郵便投票を行うときは、前もって町選挙管理委員会に申請して「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。証明書の交付には日数を要しますので、早めに手続きください。申請方法など、詳しくは町選挙管理委員会まで問い合わせください。

7月に参議院議員通常選挙も行われる予定です

参議院議員通常選挙が7月に執行予定となっております。参議院選挙の入場券(クリーム色のハガキ)は6月中旬に、町長・町議員選挙の入場券(水色のハガキ)は7月中旬に送付予定です。お間違えないよう、ご注意ください。参議院選挙の日程など詳細は決定次第ホームページでお知らせします。

クアハウス「ハピネス」のプールを利用中の皆さんへ

添田小学校のプール授業をクアハウスプールで行うため、 一般利用時間が制限されます

添 田小学校のプール床が老朽化で使用できなくなったことから、今年度の水泳学習をクアハウスで行います。児童の水泳学習時間中は、一般利用ができません。また、クアハウス「ハピネス」の定期券をすでに購入されている人は、5月30日(月)から7月1日(金)までの平日の利用ができない日数について有効期間の延長を行いますので、クアハウスまで申し出ください。 ☎ クアハウス (☎ 82-5061)

期 間	クアハウス プール利用時間											
	9時 30分	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
5月30日(月) 6月3日(金)	児童水泳学習 9時30分～15時						一般利用 15時～21時					
6月4日(土)	一般利用 9時30分～21時											
6月5日(日)	一般利用 9時30分～18時											
6月6日(月) 6月10日(金)	一般利用 9時30分～13時				児童水泳学習 13時～15時		一般利用 15時～21時					
6月11日(土)	一般利用 9時30分～21時											
6月12日(日)	一般利用 9時30分～18時											
6月13日(月) 6月17日(金)	児童水泳学習 9時30分～12時				一般利用 12時～21時							
6月18日(土)	一般利用 9時30分～21時											
6月19日(日)	一般利用 9時30分～18時											
6月20日(月) 6月24日(金)	一般利用 9時30分～13時				児童水泳学習 13時～15時		一般利用 15時～21時					
6月25日(土)	一般利用 9時30分～21時											
6月26日(日)	一般利用 9時30分～18時											
6月27日(月) 7月1日(金)	児童水泳学習 9時30分～12時				一般利用 12時～21時							

※クアハウス「ハピネス」の今後については、さまざまな用途での利活用が見込まれるため、運営を継続しながら、将来の運営方法などを検討をしていきます。

添田町情報公開制度および添田町個人情報保護制度 ☎ 役場総務課総務係 (☎ 82-1231)

令和3年度の開示・運用状況を公表します

開かれた町政の推進、個人の権利利益の保護を目的とした制度の運用状況を公表します。

▶ 令和3年度 添田町情報公開条例の運用状況

開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申立
1	4	0	0	0	0	0

▶ 令和3年度 添田町個人情報保護条例の運用状況

開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申立
0	1	0	0	0	0	0

新型コロナワクチン接種

4回目のワクチン接種は7月開始予定です

町 では、国の方針を受けて、対象となる人への4回目のワクチン接種を7月から開始します。詳しい接種日程などは決まりましたら、該当する皆さんに改めてお知らせします。



●4回目のワクチン接種対象者

- 3回目のワクチン接種から5か月が経過した
- ①60歳以上の
- ②基礎疾患を有する18歳から59歳までの人。その他、重症化リスクが高いと医師が認める人
- ※①に該当する人は、添田町から郵送される接種券が届いたら接種予約をお願いします。
- ※②に該当するか否かについては、事前にかかりつけ医に相談ください。相談できるかかりつけ医がない場合は、役場まで問い合わせください。
- なお、3回目接種を受けた18歳から59歳までの人には、予約・接種方法を別途案内します。

●ワクチン接種を受けていない人は

- 1～3回目のワクチン接種が未接種の人は引き続き接種することができます。早めの予約による接種をお願いします。
- 【予約申込】添田町ワクチンコールセンター (☎ 88-5620)
- ※受付は平日9時～17時
- ☎ 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎ 88-8111)



有害鳥獣の捕獲駆除のために

狩猟免許を取得しませんか

田 畑を荒らす有害鳥獣を捕獲駆除するためには狩猟免許の取得と狩猟者登録が必要です。自分たちの田畑を守るため狩猟免許を取得しませんか。

【狩猟免許試験】

- とき 7月27日(日)
- ところ 飯塚市立岩交流センター
- 試験の種類 ▷網猟免許 ▷わな猟免許 ▷第1種銃猟免許 ▷第2種銃猟免許
- 申込期限 7月12日(日)
- ※受験には、申請手数料、写真、診断書が必要です。詳しくは問い合わせください。



【狩猟免許試験予備講習会】

- とき 7月10日(日)
- ところ 飯塚市立岩交流センター
- 受講料 3,500円、例題集1,650円
- ※詳しくは問い合わせください。



☎ 添田猟友会事務局 (☎ 82-1601)

※受付は月曜日、木曜日の9時～15時
役場地域産業推進課有害鳥獣係 (☎ 82-1237)

令和4年度分から変更になります

「児童手当現況届」の提出が原則不要となります

現 況届は毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当などを引き続き受ける要件を満たしているかを確認するため、児童手当を受給する全ての人に提出をお願いしていましたが、6月以降は次の人を除き現況届の提出が不要になります。

- 令和4年6月以降も現況届の提出が必要な人 ▷配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地が添田町と異なる人 ▷添田町に支給要件児童の戸籍や住民票がない人 ▷離婚協議中で配偶者と別居している人 ▷その他、添田町から提出の案内があった人

※該当する人には6月に現況届の案内を送付します。
※特例給付の支給に係わる所得上限額も新設されました。詳しくは、町ホームページを確認いただくか、問い合わせください。

☎ 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係 (☎ 82-1232)



町ホームページ

↓ 新聞記者から取材も受けました ↓ ヤマメの稚魚を放流する園児たち



↑ 放流したヤマメの稚魚にみんなで「早く大きくなってね～」と呼びかけました

彦山川にヤマメを放流「大きくなってね」 添田遊釣会、くるみ保育園

下落合地区の彦山川河川敷で5月16日、くるみ保育園の園児16人らがヤマメの稚魚1万匹を放流しました。添田遊釣会(米木一雅会長)らが園児たちに川や魚に親んでもらおうと企画。会員で篠崎川魚店を営む篠崎盛孝さん(町三)が稚魚を提供し実現しました。以前も道の駅歓遊舎ひこさん前の河川敷で放流をしていましたが、平成29年からの豪雨災害と、新型コロナの影響で4年ぶりの放流となりました。放流したヤマメの稚魚に園児らは「大きくなってね」と大きな声で呼びかけていました。

↓ 大勢のボランティアに挨拶する寺西町長 ↓ 河川公園のゴミを拾うボランティア



↑ 長さが10メートルにもおよぶ巨大なプラスチックゴミも拾いました

この先もきれいな遠賀川であるために 遠賀川一斉清掃

春の遠賀川一斉清掃期間(5月11日~6月10日)中の5月22日、遠賀川水系水環境保全・再生推進協議会主催による清掃活動が行われました。遠賀川流域ではゴミの不法投棄が多く見られます。河川内のゴミは河川の水環境を悪化させるだけでなく、洪水後は大量のゴミが河口堰や海岸まで流れ着き、問題となっています。この日は彦山川の歓遊舎ひこさん付近河川敷で野田行政区や添田町婦人会、アカザを守る会、町職員ボランティアら70人が空き缶やペットボトルなどのゴミを拾いました。

かぐら 神聖な神社で荘厳な神楽を奉納 上津野高木神社神幸祭

5月3日、上津野高木神社で神幸祭が行われ、豊前神楽のひとつとして国指定重要無形民俗文化財に指定されている津野神楽が奉納されました。神幸祭では例年、神輿が上津野高木神社から御旅所へ安置された後に神楽が舞われますが、今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、神輿が上津野地区を練り歩く事が叶わなかったことから高木神社での奉納となりました。笛や太鼓、鉦で奏楽が奏でられる中、津野神楽保存会(井手元宏幸会長)の皆さんが、荘厳な舞いを披露しました。



↑ 午後3時から約3時間、「米まき」や「綱御崎舞上げ」の演目が舞われました

健康・友愛・奉仕を理念に活動 添田町老人クラブ連合会総会

添田町老人クラブ連合会(船瀬弘会長)の総会がオークホールで4月22日に開催されました。昭和39年、高齢者の仲間づくりのために発足した町老人クラブ連合会。コロナ禍での制限の中でも健康・友愛・奉仕を理念に地域に根ざした活動を積極的に行い、多くの皆さんが参加して、介護予防にも通じています。創立から58年目を迎える今年度も17地区、674人の会員で「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくり」をテーマにスポーツ大会など、地域の絆が深まるような行事を開催していく予定です。



↑ 船瀬弘会長(中右)を中心に並ぶ添田町老人クラブ連合会会員の皆さん

↓ 消防庁長官表彰受賞報告に訪れた有川副団長、大島副分団長と寺西町長



長年の消防活動をたたえての表彰 令和3年度消防庁長官表彰

令和3年度消防庁長官表彰で、添田町消防団(梶原茂敏団長)の有川勇二副団長と第5分団大島保副分団長に永年勤続功労賞が贈られました。有川さんは平成4年に入団し約30年間、特に平成27年からは副団長として先頭に立ち、昼夜を問わず消防活動に努めていることが評価され、大島さんも昭和63年の入団から約34年間の献身的な消防活動が評価されました。ふたりは「名誉ある表彰を頂き光栄です。今後も火災や水害などから皆さんの生命・財産を守るため、精一杯努めます」と語っていました。

↓ 連携して太鼓をつくる山伏とネイティブアメリカン。太鼓は下津宮に飾られています



ネイティブアメリカンと英彦山山伏が交流 国際民族交流イベント「星族集結!英彦山から宙へ」

10月に予定されている合同会社IYGLOBAL(吉松育美代表)が主催するネイティブアメリカンと英彦山山伏との国際民族交流イベント「星族集結!英彦山から宙へ」に先駆け、プレイベントが英彦山神宮で行われました。4月29日、両者の初顔合わせが行われた後に、ネイティブアメリカンにとって神聖な動物であるバッファローの皮を英彦山の霊水で清め、5月1日に清められたバッファローの皮で伝統的な祈りの儀式を行うための特別な太鼓(Powwowドラム)が作られました。

石井砂夫さん瑞宝単光章受章 令和4年春の叙勲

昭和43年から平成19年までの38年間、京都府警の警察官として京都府民の安全を守ってきた石井砂夫さん(栲田)が春の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。地域交番での勤務が長かった石井さんは今回の受章に「交番のお巡りさんとして精一杯、地域住民の安全、安心に尽くしました。受章は支えてくれた家族のおかげです。大変光栄でありがたいです」と笑顔で話してくれました。多趣味の石井さんは警察官退職後に添田に戻り、現在はオークホールで水墨画サークルの講師などもされています。



↑ 「今回の受章の主役は妻です」と話す石井さんと妻の悦子さんと寺西町長

税金の公平で適正な負担を図ります 県税職員辞令交付

5月2日、皆さんが納めている町税の滞納解消を推進するため、福岡県から派遣された4人の職員に添田町職員として併任する辞令交付が行われました。寺西町長は「公平な税負担を実現するため、滞納処分などしっかりお願いします」と挨拶。福岡県とは毎年共同で給与や預金の差し押さえなどの滞納処分を行っており、昨年度は25件、169万円の差し押さえを行いました。町税は、行政サービスを行ううえで欠かせない大切な財源です。税金は、定められた納期限内に納付をお願いします。



↑ 辞令の任期は令和5年2月まで。悪質滞納者には厳しい処分を行います

英彦山神宮銅鳥居

国指定重要文化財である英彦山神宮の銅鳥居には、「英彦山」の字が書かれた扁額が掛かっています。今回はその扁額の歴史に触れてみましょう。



↑英彦山神宮参道入口にある国指定重要文化財 英彦山神宮の銅鳥居

英彦山神宮の銅鳥居は、昭和14(1939)年

10月25日に国の重要文化財に指定されています。全国で国指定の重要文化財になっている鳥居は石造製が多く、英彦山神宮のように銅製のものは少ないです。国の重要文化財に指定された銅製の鳥居のなかで最古のものは、奈良県の金峯山寺で、室町時代中期(康正年間~1455~1457年)に建立され、その次に古いのが銅鳥居です。銅鳥居は寛永14(1637)年に佐賀藩主鍋島勝茂によって建立されました。かつては、彦山町付近(現在の英彦山公民館周辺)にあったようで、貞享3(1686)年、もしくは元禄14(1701)年に現在の場

所に移されたという記録があります。

銅鳥居は青銅製の円筒が高さが約7m、柱の太さが約1mで建立当初は扁額(鳥居の高い位置に掛けられている額)が掛かっています。

扁額が掛けられる契機となったのは享保13(1728)年4月に彦山座主の有譽が上京して、霊元法皇と対面したことによるものです。そこで、霊元法皇は昔から銅鳥居には扁額が掛かっていることを知り、翌年2月に扁額を寄進したい旨を英彦山へ伝えていきます。この寄進に先立ち、これまで「彦山」と表記されていた山名に、「優れている」や「秀でる」などの意味を持つ

「英」の文字を追記した「英彦山」と改めるように命じました。その後霊元法皇は亡くなりましたが、扁額は享保19(1734)年6月16日に英彦山へ到着し、19日には佐賀藩の役人が立ち会いのもと掲げられました。なお、英彦山では扁額が無事に届けられるように、京都から運ばれる途中の大名たちに対して、「御額」が通行するよう警備などを万全にするように依頼状を送っています。この依頼は、江戸幕府を通じて勝手に送られために処罰を受けることになりましたが、英彦山にとってはそれほど大切な出来事だったことが分かります。

【文・西山絃二学芸員(まちづくり課歴史文化財係)】

【参考文献】 広渡正利『英彦山信仰史の研究』平成6年文献出版

みんなでまちづくり

国指定重要文化財「中島家住宅」 たくさんの催しが開かれました

添田町活性化推進協議会(廣田敏正会長)が中島家住宅で「博多人形二代西頭哲三郎作品展~白肌の伝統美~」、「端午の節句に遊ぶ」、「第1回中島家囲碁大会」を開催し、多くの人で賑わいました。また添田町活性化推進協議会では、6月18日から7月3日までの間の水曜、土曜、日曜日に中島家住宅で「布の手作り小物展示会」を開催します。皆さんの来場をお待ちしています。

☎ 添田町活性化推進協議会廣田さん(☎090-1875-3111)

博多人形二代西頭哲三郎作品展 ~白肌の伝統美~

4月23日から5月8日までの間、福岡市の博多人形作家で伝統工芸士の二代西頭哲三郎さんによる、節句人形や掛け軸などの作品、約120点を展示した博多人形展が開かれました。



端午の節句に遊ぶ

4月23日から5月15日の間、町民の皆さんからお借りした兜や幟を展示しました。

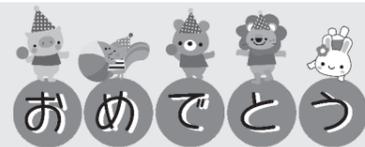


第1回中島家囲碁大会

歴史ある中島家で歴史のある囲碁を打とうと、5月22日、第1回中島家囲碁大会が開かれ、17人が参加、熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

- ▷Aグループ優勝 伊藤正彦さん 準優勝 安見武則さん
- ▷Bグループ優勝 塚本信男さん 準優勝 宮田昭秋さん

6月生まれ
HAPPY BIRTHDAY



あゆか
赤熊 歩佳ちゃん
6月4日生(♂)・庄西

Happy Birthday ♥あゆかの唄
やダンス☆みんな、と〜っても
大好きだよ(*/ω＼*)

未就学児のお子さんを募集しています

- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日 ⑤年齢
- ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先を送信してください。

7月生まれの締め切りは6月15日(日)です。

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp



文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】
背が痛み痛み止め二錠飲み下す
まだまだ元気に生きたしと思ふ 五十嵐田鶴

一種生けの今日も向きあふラジオヨウラス
越きなせば決めしこの朝 福富 廣枝
温もりしコンクリの畦にリュック置き
買い物帰りの一休みする 荒巻ミサ子

大低き三味線草は精一杯
田面を白く染めてさゆるる 大塚 富江

【短歌 投稿】
可愛くてやさしき人に道聞かれ
しどろもどろに吾はなりたり 独活山強実

何適も書いては消して繰り返し
辿り着けない本当の気持ち 佐藤 直

ステージフォー告知されしも悲しみも
実感もなく吾大地に立てり 仲摩 直子

亡き夫と寄り湯しやくなげ行った数
肩の痛みに露天湯浮かぶ 櫻木マサ子

菜の花や寄りつ離れつ蝶むれて
ひらりひとはね花へ落ちゆく 柳瀬 一徳

【俳句 投稿】
丹精の木漏れ日に透く九輪草
大風で無惨になりつ桜なり 伊勢村 稔

五月憂し失すれば探すポールペン 寺本 紀子
島津余史衣

きしきしと洗ふ掌風薫る 伊井寸美子

立夏かな赤いスカートひるがへし 斎藤智寿子

とめどなく花の散りくる苔の庭 天野ユキ海

風薫る乾く窯場の素陶棚 立花 克明

ばら咲きて亡母と笑いし明けの夢 柳瀬 満子

【川柳 投稿】
閉店のシャッター一面絵が描かれ 原田祥二郎

忘れません人への優しさよい笑顔 原田 順子

◎7月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

6月15日(日)までに役場総務課に投稿してください。

1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)



募集

景観計画(仮称)策定委員を公募します

添田町の魅力ある景観を後世に引き継ぐための「添田町景観計画(仮称)」策定にあたり、策定委員会を設置します。今回、会議などに参加いただく委員を募集します。

- ▼募集人数 2人
- ▼任期 令和6年3月31日まで
- ▼応募期間 6月27日(月)から7月22日(金)17時まで

※応募資格など詳しくは町ホームページを確認、または問い合わせください。



町役場まちづくり課歴史文化財係 (☎82-1236)

町営住宅空き家入居者募集

- ▼抽選日 6月30日(日)
- ▼ところ 役場2階第1会議室
- ▼募集団地 真木団地、庄団地、改良峰地団地、朝日ヶ丘団地など
- ▼申込期限 6月10日(金)17時15分まで



町役場住環境整備課住宅管理係 (☎82-1235)

- ▼申込先 田川地区消防本部
- ※申込方法など、詳しくは問い合わせください。

田川地区消防本部予防課 (☎44-6256)

高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会

- ▼とき 6月28日(火)13時~15時
- ▼ところ イイヅカ コミュニティセンター(飯塚市)



添田町を元気に!

地域おこし協力隊通信

Vol. 29

自衛官採用試験

- 【第二回自衛官候補生】
- ▼受付期限 6月17日(金)
- ▼受験資格 日本国籍を有する18歳以上32歳までの人
- ※試験日や試験会場など、詳しくは問い合わせください。
- 【就職説明会】
- ▼とき 6月19日(日)10時~15時
- (参加無料、予約不要、入退場自由)
- ▼ところ たがわ情報センター(田川市)
- ※自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所では、就職説明会を平日に随時行っています。ご都合に合わせて個別説明や出張説明も可能です。気軽に問い合わせください。

そえだ町空き家マラニック大会を開催しました

こんにちは。空き家対策推進員の高瀬です。「添田町知ってもらい隊」メンバーとして、4月24日に町内の空き家を巡るマラニック大会を開催しました。マラニックとはマラソンとピクニックを合わせた造語で、それぞれのペースで走りながら建物や景色を楽しむスポーツです。県外や福岡市方面など、いろいろな地域から計29人に参加いただきました。参加者へのアンケートでは「町のさまざまな風景が心地よかった」、「また、添田町に遊びに来ます」、「所有者などによる空き家案内も良かったです」、「1人での参加でしたが、町の人の温かさを感じました」などさまざまな意見をいただきました。



明も可能です。気軽に問い合わせください。

自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所 (☎0948-22-4847)

税務職員(高卒程度)募集

- ▼第1次試験日 9月4日(日)
- ▼受験資格 令和4年4月1日現在で、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人、および令和5年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人



- ▼申込方法 電話またはFAX (FAX 0943-72-1558)
- ▼申込期限 7月8日(金)

福岡県緑化センター (☎0943-72-1193)

刈払機 技能講習

- ▼とき 7月28日(日)10時~16時
- ▼ところ 田川市民会館
- ▼内容 刈払機を安全に取扱うための基礎知識と操作方法を学び、刈払機取扱作業安全衛生教育修了証の取得を目指す



- ▼受付期間 6月20日(日)9時~29日(受信有効)
- ※申込みは、インターネットから行ってください。
- ※受験案内は国税庁ホームページ (https://www.nta.go.jp) または田川税務署の窓口にあります。詳しくは問い合わせください。



田川税務署 (☎44-0430)

介護支援専門員実務研修受講試験

- ▼試験日 10月9日(日)
- ▼会場 福岡大学(福岡市)、九州共立大学(北九州市)
- ▼申込期限 7月1日(金)(当日消印有効)

- ▼対象 2日間受講できる県内在住の60歳以上の人
- ▼定員 15人(応募者多数の場合は選考)
- ▼参加費 無料
- ▼申込期限 7月14日(日)
- ※詳しくは問い合わせください。

福岡県シルバー人材センター連合会 (☎092-292-1857)

公共職業訓練生(8月生)を募集します

- ▼離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。
- ▼訓練期間 8月2日(火)~令和



- ▼受験申込書配布場所 役場保健福祉環境課、県の各保健福祉(環境)事務所など
- ※申込書は郵送もしています。詳しくは問い合わせください。

甲種防火管理新規講習

- ▼とき 6月22日(日)9時20分~15時50分、6月23日(日)9時~16時30分
- ▼ところ 田川市民会館
- ▼種類 甲種防火管理者
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼講習料金 テキスト代5千500円、交付手数料200円
- ▼申込期限 6月10日(金)

- 5年1月30日(日)
- ▼訓練科名 CAD・CAM・インジニア科/定員20人、住環境コーディネーター科/定員12人
- ▼対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申込みしている人
- ▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
- ▼募集期限 7月7日(日)
- ▼入所選考 7月13日(日)/筆記および面接



ポリテクセンター飯塚 (☎0948-22-4988)

教育のひろば 放課後学習支援事業に取り組んでいます

添田町教育委員会では、児童・生徒の学習習慣の定着と学習意欲の向上を図るため、令和3年度に「添田町地域学校協働本部」を設置し、小学1・2年生を対象とした「学びっこ教室」、小学5・6年生、中学1・2年生を対象とした「英峰日進塾」の事業を行っています。事業を進めるにあたり、地域の皆さんには学習支援サポーターとして、



児童の見守りや宿題の採点、簡単な指導・助言などの活動を担っていただいています。また、中学3年生を対象とした「英峰塾」では、福岡県立大学の学生に学習支援などのご協力をいただき、高校受験に向けた取り組みを行っています。

さらに、自然の神秘と美しさを体験することで科学への興味・関心を高めるため、全小学生を対象とした「星空観察体験教室」を計画しています。このように、添田町地域学校協働本部では、地域と学校が連携・協働して、未来を担う子どもたちの成長を支え、子どもたちの夢や希望に向かって生き抜く力を育むとともに、地域の教育力向上と活性化を推進していきます。なお、「学びっこ教室」では、一緒に活動してもらえ



る学習支援サポーターを募集しています。興味のある人は社会教育課まで連絡ください。



町教育委員会社会教育課 (☎82-2559)

人の動き

4月末日現在()は前月比

- 人口 8,960人 (-16人)
- 出生 1人
- 男性 4,217人 (-10人)
- 死亡 19人
- 女性 4,743人 (-6人)
- 転入 28人
- 世帯数 4,564世帯 (+3世帯)
- 転出 26人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時) 6月7日(日)、6月21日(日)
- 補聴器相談 (役場口ビー) 6月8日(日) (13時~)、6月10日(金) (15時~)
- 無料法律相談会 (福岡法務局田川支局/13時~16時) 6月14日(日)、7月12日(日) ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 法テラス福岡 (☎050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制) 6月14日(日) (10時~)、6月23日(日) (14時~)
- 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/予約制) 7月6日(日) (13時30分~16時30分)
- 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎0948-29-0277)

警察署からのお知らせ

●覚せい剤などの薬物乱用を防止しましょう
薬物を乱用すると、脳に影響を及ぼし、精神や身体もボロボロになります。誘いを受けても「ダメ。ゼッタイ。」と断る勇気を持ちましょう。

4月の事故発生状況 ()内は昨年同月比

種類	発生件数	今年の累計
物件事故	3(-7)	21
人身事故	0(-1)	3
死亡者	0(±0)	0
負傷者	3(+2)	6

●田川警察署 (☎42-0110)

納期限のお知らせ

- 6月30日(日)が納期限です
▷町県民税 (1期・全期)
- 役場住民課税務・滞納対策係 (☎82-1234)

添田町早朝ソフトボール連盟 対戦結果(前期)

- 4月10日 グラッシーズ 2-17 アラジン 役場ソフトボール 7-0 めじろクラブ
- 4月17日 アラジン 21-2 役場ソフトボール グラッシーズ 3-12 クレイジーズ
- 5月1日 めじろクラブ 0-8 クレイジーズ グラッシーズ 5-12 役場ソフトボール
- 5月8日 役場ソフトボール 7-4 クレイジーズ アラジン 13-2 めじろクラブ

ラベンダー花摘み体験

3年ぶりに開催! お渡しするビニールに入るだけ摘み取ってください。

- ◎とき 7月2日(土)~10日(日) 10時~15時
- ◎ところ 英彦山花園
- ◎体験料 高校生以上 500円 小・中学生 300円
- 英彦山花園 (☎85-0375)



添田警部交番内にあり、地域交通安全活動を行っている添田大任地区交通安全協会の受付時間が6月から変わります。道路使用や車庫証明などの手続きが必要な時は受付時間内に利用ください。

●受付時間 9時~12時
●添田大任地区交通安全協会 (☎82-0574)

●交通安全協会の受付時間のお知らせ
添田警部交番内にあり、地域交通安全活動を行っている添田大任地区交通安全協会の受付時間が6月から変わります。道路使用や車庫証明などの手続きが必要な時は受付時間内に利用ください。

「流域治水」の取り組みを本格的にスタート
福岡県では、水災害の激甚化や頻発化を踏まえ、流域全体で水災害を軽減させる「流域治水」を推進しています。今年3月に県内二級水系における、流域治水の取り組みの全体像を示した「流域治水プロジェクト」を公表しました。今後、このプロジェクトに基づき、流域内のあらゆる関係者と一体となって、総力戦で流域治水を推進し、防災・減災・



国土強靱化に取り組みます。流域治水に関するホームページを開設していますのでご覧ください。

●福岡県国土整備部河川整備課 計画係 (☎092-643-3691)

●第30回英彦山サイクルタイムトライアル大会中止
今年度予定していましたが、第30回英彦山サイクルタイムトライアル大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

●英彦山サイクルタイムトライアル大会実行委員会事務局 (☎82-0244)

クアハウス休館
館内清掃のため休館します。
●期間 7月7日(日)~10日(水)
●クアハウス (☎82-5061)

●ありがとうございます (敬称略)
○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼加藤廣海 (下落合) ▼中村伸司 (柗田)
▼迫勲 (添田中) ▼鶴嶋カツヨ (町三) ▼鬼丸節子 (町三) ▼中山武敏 (町四) ▼大谷秀樹 (伊原) ▼野村晃 (庄中) ▼道園久美子 (新城)
(令和4年5月16日現在)

相談

あなたと歩む、司法書士 無料法律相談会
相続や悪質商法などの身近な法律トラブルに、司法書士がWEBシステムを介して相談に応じます。

●福岡県社会保険労務士会 (☎090-9483-5407)



- ▼とき 6月11日(土)10時~16時
- ▼ところ イイツカコミュニティセンター (飯塚市)
- ▼定員 34組/要事前予約
- ▼相談時間 1件30分
- ▼予約受付期限 6月10日(金)
- ▼予約受付時間 平日10時~16時

- ▼とき 6月18日(土)10時~13時
- ▼ところ 香春町町民センター
- ▼定員 6組(先着順)
- ▼予約受付期限 6月17日(金)
- ▼予約受付時間 平日10時~16時
- ▼福岡県司法書士会筑豊相談センター (☎44-2530)

日曜労働相談会
●とき 6月26日(日)10時~18時 (受付は17時30分まで)
●ところ 福岡県筑豊労働者支援事務所 (飯塚市)
●内容 賃金未払い、解雇、パワハラなどの問題や悩みなど
●相談方法 電話または来所面談 (予約優先/相談無料)

●福岡県筑豊労働者支援事務所 (☎0948-22-1149)

返済にお困りの人のための電話相談会
コロナ禍により深刻さを増す経済状況を踏まえ、多重債務(借金)問題に司法書士が電話で相談に応じます。

●とき 7月10日(日)10時~16時
●相談方法 電話相談/無料 (☎092-724-9505)
●当日のみの専用番号で、予約は不要です。

お知らせ

日本赤十字社オンライン防災セミナーのお知らせ
災害が発生したときに予想される被害や救助活動、避難生活などの課題をイメージしながら、いのちを守る方法を学ぶことができます。

●福岡県国土整備部河川整備課 計画係 (☎092-643-3691)

クアハウス休館
館内清掃のため休館します。
●期間 7月7日(日)~10日(水)
●クアハウス (☎82-5061)

●ありがとうございます (敬称略)
○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼加藤廣海 (下落合) ▼中村伸司 (柗田)
▼迫勲 (添田中) ▼鶴嶋カツヨ (町三) ▼鬼丸節子 (町三) ▼中山武敏 (町四) ▼大谷秀樹 (伊原) ▼野村晃 (庄中) ▼道園久美子 (新城)
(令和4年5月16日現在)



～人権擁護委員は身近な相談パートナー～

特設人権相談所を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしている人権擁護委員が、皆さんの相談に応じる存在であることを伝えるとともに、人権尊重の大切さを呼びかける日としています。身近な相談パートナーである人権擁護委員が家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

●とき 6月21日(日) 10時~15時
●ところ そえだジョイ/予約不要
●相談料 無料
●秘密は固く守られますので、一人で悩まず気軽に相談ください。

●田川人権擁護委員協議会 (☎44-1534)

6月23日から29日までは「男女共同参画週間」です

「あなたらしい」を築く、「あたららしい」社会へ

男 だから、女だからといった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくきっかけとなる、今年度のキャッチフレーズは、「あなたらしい」を築く、「あたららしい」社会へ」に決まりました。

町では、今年3月に第3次添田町男女共同参画基本計画を策定しました。女性の地域活動への参画など、これまでの取り組みを一層推進するとともに男女共同参画の意識と行動の整合性を図り、仕事と家庭の両立支援やあらゆる分野における女性の活躍推進、性的少数者の人権の尊重など、さまざまなジェンダー平等への取り組みを推進していきます。この週間をきっかけに男女共同参画について考えてみませんか。

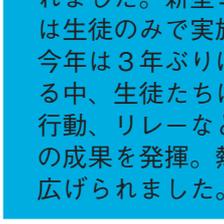
●役場総務課男女共同参画推進係 (☎82-1231)





発行/添田町 編集/総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedata.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています



Let's do our best! ～仲間と共に燃え尽きろ～

添田中学校体育会

天候に恵まれた5月21日、添田中学校体育会が行われました。新型コロナウイルスの影響から一昨年は中止、昨年は生徒のみで実施された体育会。今年は3年ぶりに保護者が見守る中、生徒たちはダンスや集団行動、リレーなど2週間の練習の成果を発揮。熱い戦いが繰り広げられました。



町長の疑問に答えます。(第2弾)

Q 添田町の財政(借金・貯金)はどうなっているんですか?

A 町の運営は、町民税等自己資金が少ないため、国・県からの補助金や債権過疎債など(債務)を借りて行っています。添田町、他の町村に引けを取らないほどの公共施設があり、これらも国からの借金(債務)で建ててきました。かなり年数も経過し維持管理費や借金返済が大きな負担となっています。その借金返済額、約10年前は14億円までなっていました。それを引き受け運営し節約しながら国等に53億円返済、現在では61億円と当時の約半数となりました。一方、大規模事業等や不測の事態等に備えて財政調整基金(貯金)を貯めています。当時は23億円でしたが、適切な財政運営を行い10億円増やし現在では33億円となっています。例えば、しゃくなげ荘については総工費約8億円(ほぼ国からの債権等)をかけて94年に開業、96年度には年間約21万人の利用者がありました。その後大幅な減少、年数も経過し維持管理費も膨大で経営難が続いていました。その事から新しい方向で見直すものです。

Q 町は(第5次総合計画の計画期間10年を一区切りとして)新しい事業等どんな事を行ってきたのですか?

A この間の「まちづくり」の課題に対処するため新たに行った主な事業です。▼若者世帯定住促進住宅建設(戸建て住宅)の建設。▼タクシー移動利用助成(移動手段(自家用車等)を持たない住民の公共交通を確保するため、タクシー利用料金の一部を助成。▼めんべい添田工場の誘致。添田町の雇用確保と学校跡地の活用。▼朝日ヶ丘団地建替。住民の皆さんの住環境整備のため、朝日ヶ丘団地(鉄筋コンクリート造3階建て団地A棟・B棟・C棟を建設し、B棟の1階部分に福祉施設を併設)の建替。▼添田町出産奨励金。人口増には多くの赤ちゃんを添田町で産んで育てて貰う事です。その支援にと新たに出産奨励金を創設しました。(奨励金額・出生児1人につき10万円、3子目については(現在2児を養育している)20万円、4子以上については(現在3児を養育している)50万円)▼農業後継者育成「就農実践塾」開校。農業従事者の高齢化が進み、後継者・担い手の不足が心配されます。その事から、専業農家での実践的な農業研修を行う塾を創設。平成24年度開校。その他にも▼【全国に添田町を情報発信!そえだまち観光大使(熊谷真実さん)任命】▼【義務教育期間までの医療費無料化】▼【英峰塾・放課後学習塾「英峰日進塾」】▼【英彦山神宮参道修景工事】▼【空き家片付け支援リノベーション支援】▼【シニアパワーアップ塾創設】▼【園芸用、パイプハウス整備】▼【防災ラジオ型戸別受信機普及】など行ってきました。このような政策・事業を土台に、添田町第6次総合計画に掲げる「健康で住み続けられるまち、住みたくなるまち」を目指し添田町らしさを持って続けていかなければなりません。「みんなでまちづくり」、皆様のご協力よろしくお願ひします。